

H

下倉田・上倉田コース



1 南谷戸のおおわらじ

この地に鎌倉時代より道祖神が祀られ、南谷戸村民は草鞋（わらじ）を献納して家内安全・無事息災で農事に励めるように祈念した。いつの頃から村人が総動員で大草鞋を作り、住民と往来の人々の交通安全を祈願して今日に及んでいる。平成5年横浜市地域有形民俗文化財に指定。



2 萬松寺

臨済宗円覚寺派の寺。開山は1200年余り前。現在の地に移ったのは徳川時代。約20年前に改修をした本堂は唐風の建物で、大きな樹木に囲まれた銅葺きの広い屋根は周囲の緑に映えて美しい。



3 永勝寺 銀杏、イヌマキ、サルスベリ

真宗大谷派（東本願寺）で安貞2年（1228年）の頃に親鸞聖人が逗留された由緒ある寺。阿弥陀堂に神奈川県重要文化財指定の聖徳太子像が安置。銀杏とイヌマキ（横浜市名木古木指定）、2本の大きなサルスベリの古木が寺の景観を引き立てる。



道案内

戸塚駅東口バスセンター2番（飯島団地循環）または3番（平島・本郷台・平島、大船駅の3路線）のバスで5つ目の南谷（みなみやと）で下車。進行方向に信号（角に交番）があるので左折。すぐ左に**1 南谷戸のおおわらじ**

おおわらじ。約210m右に**2 萬松寺**。萬松寺を出て右に曲がり、道なりに歩き、坂を上ると右に豊田中央公園へ通じる階段。上がったら左へ。トイレの前を進まずに左の道を行き公園を出る。右に進み信号を横断し左折。豊田郵便局を左手に見ながら進み、突き当りのT字路を右折、約100m右に永勝寺と書かれた石柱あり、右折。突き当たりが**3 永勝寺**。石柱まで戻り、右折して約100m歩くと左に美容室の看板あり（小さい看板なので見落とさないように注意）、手前を左折。坂を上りきり、ミラーのあるT字路を左に進むと下倉田駿谷公園。公園から道なりに進み、突き当たりを左折し、左にある横断歩道を渡り右折。広いバス通りに出たら左折しマンション群に沿ってしばらく進むと実方塚バス停。その先の角の横断歩道を渡り左折、道なりに約120m右に80cm程の高さの実方塚の案内石柱。それに従い進むと右に**4 実方塚**。案内石柱まで戻り右折。歩道用に白線が引かれた道を約600m進みバス通りに出たら右折（角に商店）。約220m先の

4 実方塚

平安時代の三十六歌仙の一人である藤原実方朝臣とその夫人の供養塔、歌碑がある。春と秋には実方家による念仏講中が引き継がれている。現在の塚は都市計画道路の建設により移転されたもの。



5 蔵田寺 サルスベリ

浄土宗の寺。当初は別の場所にあった。江戸時代に伊勢国（現在の三重県）より移住した通称伊勢屋が発願寄進して現在地に移った。本堂向かって左右のサルスベリは季節に見事な花を咲かせ、見る人を楽しませる。



6 盛徳禪寺 銀杏、サルスベリ

曹洞宗の寺。戦国武将として名高い蜂須賀家との縁が深い。山門手前左右2本の銀杏（横浜市名木古木指定）は見事。バス通りからも眺められる白衣観音が人目を引く。



7 子之八幡社

元は子神社と呼ばれていた。近郷の神社と合祀され子之八幡社となり、旧豊田村の村社であった。近隣開発により此処に移された庚申塔や道祖神がある。

